



南果歩と平田満の兄妹を軸に
後継者問題で揺れる家族の葛藤を描く

平田 満
Mitsuru HIRATA

南 果歩
Kaho MINAMI

ala Collection シリーズ vol.16

ハハキの
アミュレット
Amulet of Hahaki

南 果歩 <俳優>



消えゆく手仕事の温もりと 家族の未来を棕櫚(しゅろ)と共に 編みなおす”小さな祈りの物語”

キャストとスタッフが可児市に滞在しながら質の高い演劇作品を創作し、東京など各地に向けて発信するala Collectionシリーズ。16回目となる今年は、過疎化の波が押し寄せる町の、とある同族経営の棕櫚(しゅろ)ほろき工房を舞台に、後継者問題で揺れ動く家族の内情をユーモアも交えて描く新作『ハハキのアミュレット』をお届けします。時代に抗いながらも手作りの伝統を守り続けてきた四代目の職人・奏(かなで)役を南果歩さんが、故郷と決別し東京で生きていくことを選んだ兄の雄一役を平田満さんが演じます。作・演出は昨年の『シリーズ恋文』の14が南さんとの初顔合わせだった、社会問題に鋭く切り込む観察眼と緻密な会話劇に定評のある横山拓也さんが手がけます。

もどんどん街から消えていく中で、舞台芸術の灯を絶やさないとする強い志と、地元元の劇場を盛りあげていくという人たちのお互いの情熱が相まって、アールはこれからもどんどん面白くなるはずだと確信しました。

今回の『ハハキのアミュレット』は人口減に悩む近畿南部の小さな町が舞台です。

東京で暮らしていると、つい大都会の暮らしや時間の流れが日本全国の価値観みたいに錯覚しがちですが、決してそうではないですよ。その町その町でそれぞれ抱えている問題も違うし、様々です。そういう意味では今回の舞台となる人口約1万人の梅波町(つめなみまち)は可児市とは全然違うのだけれど、そこから見えてくるものが観客の皆さんにとって関係あることと重なり合ったり、共感できたり、何かのヒントに繋がったりすることもあってもいいかな。皆さん一人一人の感じ方で新しい発見があれば素敵ですね。

大好評だった昨年12月の『シリーズ恋文』もまだ記憶に新しいのですが。

皆さんが、本当にアールに集う事を楽しんでいらつしやるのが伝わってきて、ああ、こうやってお客さんが劇場を育てていくんだなっことをあらためて実感できました。もちろん東京にも地域に根ざした劇場は沢山あるのですが、可児市は特別ですね。今や映画館

舞台が関西なので、会話の中で関西弁がテンポ良く飛び交うのも魅力ではないでしょうか。

方言ってアクセントなどを自分のものにす

るまで時間がかかるのですが、今回(兵庫県出身の)私にはその心配がない笑。確かに横山さんも関西の人なので、会話のリズムがとても心地いい。でも彼の書く戯曲では言葉にならない感情のキャッチボールがとても重要なんです。なので、関西弁で自在に言葉を変えつつ、その裏でのやりとりもしっかり演じたいと思います。

横山さんとお仕事するのは『シリーズ恋文』に続いて今回が2度目だとか。

先日の平田さんとのポスター撮影の時に横山さんにもお会いできて、3人でいろんなことをお話できて良かったんです。でも「これからまだまだ手直しがいりそうかも」って仰っていましたし、安易に「決め打ち」してこない方がいいので、何でも気が付いたらすぐ言ってくださいね」って。そんな感じで一緒に作品を作っていくのが凄く嬉しいです。

平田さん演じるお兄さんがふらっと東京から帰ってくることで騒動がもたらめるので、今回は妹と兄の関係性が物語の鍵ですね。

ala Collection シリーズ vol.16『ハハキのアミュレット』 公演制作記者発表

日時 9月17日(水) 10:30~1時間程度

場所 主劇場ホワイエ

第一線で活躍するキャスト・スタッフが可児市に約1ヶ月間滞在しながら演劇作品を創作、全国に発信するala Collectionシリーズ。16回目となる今回は、演劇界で今最も注目を浴びる横山拓也の書き下ろしを南果歩と平田満の兄妹を軸に実力派俳優でお届けします。公演にあたり、記者発表を一般の方も見学できるようオープンスペースで開催します。可児で絶賛稽古中の演出家と出演者全員が登場し、作品に対する思いや可児での滞在エピソードなど生の声が聞けるチャンスです。

※時間中は主劇場ホワイエ入口を開放し、どなたでも見学可能です。

※一般の方は記者席後方からの見学となります。椅子に限りがあるため立ち見の場合がございます。



南果歩



平田満



横山拓也(作・演出)



福本伸一



緒方晋



橋川未萌里



田中亨



東宮綾音

でも肉親だからって距離が近いわけでも、他人だから遠いというわけがなく、日々の時間の積み重ねによって構築された人間関係が会話から浮かび上がってくるのが面白い。平田さんとは一度舞台で一緒にいますが共演するのは久しぶりです。役者としてはもう大ベテランですが、普段から「力み」のない方でフットワークも軽い。勝手なイメージですが(笑)「荷物が少ない」生き方をされてそうなの…。

まさに今回の役柄にぴったり！家業を継がずに東京に出て、そしてまたいろんな柵(しがらみ)から逃れて戻ってくる設定なの。

横山さんによる「当て書き」の妙ですね。私についても同じかもしれませんが、役柄についてはあくまで客観的な視点で捉えて(場合によっては横山さんに疑問点なども投げつつ)じっくりと取り組もうと思っています。平田さん以外の共演者については皆さん「初めまして」の方ばかりなので、稽古中に仲を深められたらいいですね。

南さんの役は棕櫚製作の技術を守り続けている職人です。

京都に伝統的な簞の専門店があつて、よく覗いたりしていました。やはり天然素材のものはナイロン製とは違う味わいがありますよね。とはいえ、実際にそれを作る役となるとやはり本物の技術を持つ方に教えていただかないと演じるのは難しそう。相当修行しないといけませんね…。覚悟していますですが楽しみでもあります。

地方都市から都会への人口流失や同族経営の後継者問題など、シビアなテーマも盛り込まれています。

それらを含みつつも前面には押し出さないで、それぞれの生き方や人生の問題を描いた、あくまでも家庭劇としてまとめられているところが横山さんの真骨頂。強い言葉で訴えかける作家ではないけれど、各々の事情で生きている普通の人々をそのまま舞台上に登場させるのがうまい。そこには人間に対するあたたかい眼差しがあるのです。とにかく今ノリに乗っている横山さんの作演出なので見逃せません。

大きな悲劇が起るわけではないけれど、話に引き込まれます。

親や兄弟、家族の問題って一筋縄ではいかないし、誰にだって起こりうる普遍的なもの。日常風景の中で起きるちよつとした機微や些細な心の変化を舞台で表現するのは難しいけれど、横山さんがよく練って仕上げてくださると思うので頑張つて演じたい！どうかご期待ください。

可児の皆さんも、南さんたちが来られるのを首を長くして待っているはずですよ。

「シリーズ恋文」の時もサポーターの皆さんの手厚い歓迎には本当に感動しました。市をあげての協力体制が素晴らしい、お芝居のための理想の環境が整っていますね。今度はかなり長めの滞在になるので、もし可能でしたら私の大切な家族でもある愛犬3匹もぜひ一緒に連れて行きたいと思っています。どうかよろしくお願いいたします。

取材／東端哲也 協力／フリーパーバMEG



ala Collectionシリーズvol.16 「ハハキのアミュレット」

日時 9/29(月) - 10/5(日)

9/29(月)	9/30(火)	10/1(水)	10/2(木)	10/3(金)	10/4(土)	10/5(日)
14:00★	休演日	14:00★	-	14:00	14:00●	14:00
-	-	-	18:30	-	-	-

★アフタートーク有 ●手話通訳付き ※開場は開演の30分前 ※未就学児の入場はご遠慮ください

特異な視点と卓越した作劇で鋭く社会に切り込む第59回紀伊國屋演劇賞個人賞受賞の横山拓也の最新作！
棕櫚(しゅろほうき)製作を営む職人の姿を通して後継者問題で揺れ動く家族の葛藤を炙り出す、小さな祈りの物語。主演の南果歩とその兄役の平田満を軸に実力派の俳優陣でお届けします。

【作・演出】横山拓也

【出演】南果歩、福本伸一、緒方晋、橋爪未萌里、田中亨
東宮綾音、平田満

会場 小劇場

料金 全席指定 5,000円 25才以下 2,500円

発売中 害50% 託児申し込み:9/15(月)まで
※10/2(木)公演のみ託児サービス対象外

歌舞伎「ツケ打ち」の巨匠が登場!!

歌舞伎とおしゃべりの会 8月の会 芝居のアクセント

日時 8/9(土) 13:30

59年間歌舞伎に関わり続け、昨年11月に80歳で引退したレジェンド、芝田正利さんをゲストに迎え、歌舞伎の話、舞台と共にある人生の醍醐味をお話いただきます。

ツケ(附け打ち)とは?

舞台上で木を打って、役者の演技を強調したり、見せ場を盛り上げたりする音のこと。ツケ打ちの仕事には技術だけでなく、舞台・演目・役者など歌舞伎を熟知することが求められます。

会場 映像シアター

料金 全席指定 1,000円 発売中



ゲスト：芝田正利



講師：葛西聖司
(古典芸能解説者)

演奏とトークで味わう長谷川彰子率いるカルテット

新日本フィルメンバーと仲間たち

日時 8/17(日) 14:00

新日本フィル首席チェロ奏者・長谷川彰子(多治見市出身)が中心となって結成した弦楽四重奏団が2022年、2024年に引き続き3度目の登場。

|プログラム|

モーツァルト／ディヴェルティメント 二長調 K.136

ベートーヴェン／弦楽三重奏のためのセレナーデ

ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 嬰ハ短調 レクチャー

ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 嬰ハ短調 作品131

会場 小劇場

料金 全席指定 3,000円
25才以下 1,500円

発売中 害



主催：新日本フィルメンバーと仲間たち

全世代ワクワクの多ジャンルコラボレーション!

愛児協40周年記念合同公演

「対決!オドロ村の怪人 ～嗚呼、たそがれの少年探偵団～」

日時 8/23(土) 14:00

誰もいないけどつづれない不思議なテーマパーク「オドロ村」。そこへ夏休みの自由研究のためにやってきた僕は、怪しい老人たちの手によって、勝手に事件に巻き込まれていく……。

原作：江戸川乱歩
脚本・演出：佃典彦

会場 小劇場

料金 全席指定 3,500円
25才以下 1,500円

※4才から入場可

発売中



害 託児申し込み
8/9(土)まで

アール・キネマ倶楽部 9月

Title 『型破りな教室』

上映時間125分／字幕
2023年／メキシコ／PG-12

必要なのは“自分の頭で考える”こと!

日時 9/7(日)・9/8(月)
各日10:00 / 13:30

麻薬と殺人が日常と化した国境近くの小学校。子供たちは常に犯罪と隣り合わせの環境で育ち、教育設備は不足し、意欲のない教員ばかりで、学力は国内最底辺。しかし、新任教師のフアレスが赴任し、そのユニークで型破りな授業で、子供たちは探求する喜びを知り、クラス全体の成績は飛躍的に上昇。そのうち10人は全国上位0.1%のトップクラスに食い込んだ!



©Pantelion 2.0, LLC

会場 映像シアター

料金 全席指定 1,000円 25才以下 500円 発売中

日常と古典芸能の世界をつなぐ、新シリーズ

歌舞伎とおしゃべりの会 9月の会

悩める古典 vol.1 ～歌舞伎や文楽の演目を中心に～

日時 9/14(日) 13:30

仕事、恋愛、家族、人間関係、そして老い……。私たちが抱えているその悩み、実は昔の物語にもたくさん出てきます。

事前アンケートをもとに、木ノ下さんが現代の様々な「悩み」とリンクする古典演目をご紹介します。百年以上前に生まれた物語が今を生きる私たちにそとと寄り添ってくれるかも?

会場 映像シアター

料金 全席指定 1,000円 発売中



講師：木ノ下裕一
(木ノ下歌舞伎主宰)

0才から鑑賞いただける子ども向けクラシックコンサート

おやこでうたうコンサート

日時 9/28(日) 11:00

|プログラム|

ドコノコノコ

おもちゃのチャチャチャ

ミッキーマウス・マーチ

小さな世界 ほか



▲前回の様子

会場 音楽ロフト

料金 全席自由 800円
中学生以下500円

※3才未満入場無料

発売日 8/2(土)

主催：福田音楽事務所

出演：
鷺見真純(うた)
工藤雄司(クラリネット)
首藤友里(ピアノ)

あなたのそばに、本格クラシックコンサート

音楽家の集いvol.84 クラリネットとピアノで奏でる 名曲たち

日時 9/28(日) 16:00

|プログラム|

E.ボザ／イタリア幻想曲
M.ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
映画「ラ・ラ・ランド」より
日本のうたメドレー"秋" ほか



工藤雄司(クラリネット)



首藤友里(ピアノ)

会場 音楽ロフト

料金 全席自由 800円

発売日 8/2(土)

主催:福田音楽事務所

ジャズドラムのレジェンドの一打入魂の熱きセッション

森山威男ジャズナイト2025

日時 10/11(土) 18:30

トッププレイヤーが放つ濃密な熱気とところに沁みるメロディー。
開館以来、年齢を問わず観客をシビれさせてきた迫力の森山サウンド!

出演:森山威男(ds)、川嶋哲郎(ts)、田中邦和(ts)
須川崇志(b)、魚返明未(p)



会場 主劇場

料金 全席指定 5,000円 25才以下 2,500円

発売日 8/9(土) 害50

子どもも大人も一緒に楽しめる参加型の演劇体験!

アフタフ・バーバン『ぐうちよっぱ劇場』

日時 11/1(土) 10:30 / 13:30

アーラの学校ワークショップでおなじみの「アフタフ・バーバン」がおくる、みんなで作る、助け合う参加型舞台!
身近な素材とグー・チョキ・パーで繰り広げられるあおむし君の冒険物語。
腹ペコなあおむし君を待ち受けるいろいろな困難を乗り越えるカギは、みんなの想像力。あおむし君と、友達と、親子で、みんな一緒に悩んで、考えて一度しかない物語を体験しよう!



作・演出:北島尚希



出演:アフタフ・バーバン

会場 レセプションホール

料金 全席自由 1,000円

6才以下 500円

※0才から入場可。3才以下は無料

発売日 8/9(土)

クリスマスの夜には奇跡が起きる

ミュージカル「クリスマス・キャロル」

日時 12/20(土) 14:00

180年間、世界中で愛され続ける名作『クリスマス・キャロル』が、家族で楽しめるミュージカル版で登場!
とんでもなくケチでイヤなやつスクルージ爺さんの前に現れた、かつての相棒・マーレイのユウレイ。冷めて孤独なはずのクリスマス・イブが、暖かい奇跡の夜へと変わっていく——。これは誰にでも起こりうる、少し不思議な、愛についての物語。

出演:
吉田栄作、土屋アンナ、吉田要士 ほか



会場 主劇場

料金 全席指定 7,000円

25才以下 3,500円

発売日 8/16(土) 害50 託児申し込み
12/6(土)まで

チケット取扱 / 可見市文化創造センター・インフォメーション

ネットで
予約する

https://www.kpac.or.jp

24時間いつでも予約可能! ネットでのカード決済も可能。
お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で!

電話で
予約する

TEL. 0574-60-3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で!

9:00~19:00

(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)

窓口で
購入する

窓口でご利用可能なカード



- 発売日は窓口・ネットにて販売。電話予約は翌日からとなります。 ● 表記のない公演の開場は開演30分前です。 ● 振込による代金支払いもごさいます。
- 表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。 ● 25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。
- 公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

害50%

当日ハーフプライス対象

【当日ハーフプライス】

残席がある場合に限り公演日当日、
チケット料金が半額になります。

※インターネットは0時から。
窓口・電話は9時から。



チケットれすQ対象

【チケットれすQ】

インターネットでチケットを予約購入後、お持ちの
スマートフォン等によって QR コードを表示してご
入場いただけます。紙チケット発券が不要なため、
購入から入場までがスムーズに。

※このマークがある公演対象



託児サービス対象

【託児サービス】

公演鑑賞されるお客さまのお子さま
(6カ月~未就学児)をアール館内のキッ
ズルームにてお預かりいたします。

1名 500円

※要事前申込

※このマークがある公演対象

日	曜	開演 予定	終演 予定	催事名	入場	問合せ先
---	---	----------	----------	-----	----	------

主劇場(宇宙のホール)

14	日	14:00	16:00	第38回蘇南中学校吹奏楽部定期演奏会	無料	蘇南中学校	0574-62-1010
23	火・祝	13:00	17:00	第一回ポップスフェスタ in 可児	自由席 500 円	中京高等学校 小島	0572-68-4501
28	日	10:00	17:00	第24回輝け歌謡フェスティバル	無料	可児直美	090-7431-0122

小劇場(虹のホール)

6	土	9:00	16:30	社会福祉法人村の木清福会 職員会議・研修	関係者	社会福祉法人村の木清福会	0574-63-5369
7	日	14:00	16:00	人と街を音楽でつなぐ音楽活動団体奏響(そら)コンサート “歌、故郷に寄せて”	全席自由2,000円 高校生以下無料	津田敬一	090-2347-5562
13	土	14:00	16:00	梅原司平コンサート	全席自由2,000円 当日2,800円	丹羽保美	090-2687-6823
14	日	17:00	19:00	バレエ教室ラマッセ アン・クローシュ 可児教室第8回発表会	自由席 500 円	平野	080-3648-2297
19	金	14:30	16:00	可児高校1年生保護者進路説明会	関係者	キャリアサポートセンター	0574-62-1000
21	日	13:00	16:00	さわやかフェスティバル	無料	可児市シルバー 人材センター	0574-63-5811
29~ 10/5	月~日	詳細は P3		ala Collection シリーズ vol.16 「ハハキのアミュレット」	詳細は P3	可児市文化創造センター	0574-60-3311

ギャラリー

12~14	金~日	9:30	16:30	身体障がい者福祉協会作品展 最終日 15:30 まで	無料	身体障がい者福祉協会 可児支部長 水野敏康	080-2621-3317
17~21	水~日	9:00	17:00	第48回まいんべるく展 最終日 16:00 まで	無料	渡辺賢一	0574-25-0813
26~28	金~日	9:00	17:30	第9回デッサン・プラス作品展 初日 12:00 から 最終日 15:00 まで	無料	長瀬敏博	080-4305-2431

- ・入場者多数の場合、定員以上はご入場いただけません。主催者都合により入場制限をする場合がありますので、整理券等の有無につきましては事前に主催者にご確認ください。
- ・主催者都合により発行後内容が変更になる場合があります。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。・劇場につきましては本番ご利用日のみ掲載しております。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関の使用等をお願い致します。・7/1 時点での申し込み状況、予定を掲載しています。

市民ミュージカル
君といた夏
KIMINATSU
出演者募集



2012年の初演から今回5回目の上演となる市民ミュージカル『君といた夏』。出演者、そして公演を裏方として支えるサポーターを募集しています。
昭和49年の可児を舞台に、5人の少年たちが繰り広げる真夏の冒険に町じゅうが大騒ぎ!

公演

2026年2月28日(土)、3月1日(日) 主劇場
(作:瀬戸口 郁、作曲:上田 亨、演出:黒田百合)

出演者応募フォーム↓



オーディション

9月26日(金)~9月28日(日) 美術ロフト
※配役によりオーディション日程が割当てられています
※適性を見て配役するためのオーディションです

稽古

10月から土日祝日を中心に稽古

対象

小学1年生以上

募集締切

8月30日(土)<必着>

応募方法

アール館内およびwebサイトにある「出演者募集チラシ」に掲載の「応募条件」その他を確認のうえ、「出演者応募フォーム」から申し込み、または「応募用紙」を郵送・窓口持参してください。

サポーター応募フォーム↓



ハイハイ・ヨチヨチちゃんのための親子ひろば

『あかちゃん親子のアーラであそび』参加者募集

親子でのびのびワクワク手遊び、絵本や身近なものを使って一緒に遊ぼう♪
活動の前後には広いお部屋で自由に過ごせる時間もあるよ。

対象 0才(首の座った頃)～1才6カ月程度の赤ちゃんと保護者

定員 15組

日程 ①10/8(水) ②10/22(水) ③11/5(水) ④11/19(水) ⑤12/3(水)
全5回 時間:10:45～11:45

講師 Ten seeds(劇・あそび・表現活動)
長与江里奈(ダンサー・演出家・ファシリテーター)

会場 レセプションホール ほか

参加費 ひと家族1回300円

受付開始 8/11(月・祝)9:00～※定員になり次第締切

申込方法 右の応募フォームからお申し込みください。



応募フォーム



60代も70代も80代も“今を楽しむ”仲間ができる!

『ココロとカラダの健康ひろば』参加者募集

コミュニケーション・ゲームを通して、ココロとカラダをほぐしていきます。
みんなでたくさん笑って健康を維持しよう!

対象 60代以上の方

定員 25人

日程 ①10/1(水) ②10/8(水) ③10/22(水) ④11/5(水) ⑤11/19(水)
⑥12/3(水) 全6回 時間:14:00～15:15

講師 Ten seeds(劇・あそび・表現活動)
長与江里奈(ダンサー・演出家・ファシリテーター)

会場 レセプションホール ほか **参加費** 1回300円

受付開始 8/11(月・祝)9:00～※定員になり次第締切

申込方法 アーラ館内およびwebサイトにある所定の
申込用紙にご記入の上、窓口持参または
e-mailでお申し込みください。

※応募フォームからでも
お申し込みできます

館長エッセイ

先生たちに感謝

可児市文化創造センター館長 箆橋義朗

アーラでは年間を通して、公立の小中学校に音楽、落語などの芸術体験の機会をお届けしています。今回は、6月に「未来の演奏家プロジェクト」の一環である「小学校おでかけ授業」で広見小学校に訪問した際の感動をご紹介します。5年生4クラスにそれぞれ1時間ずつの音楽体験を提供するというもので、具体的にはチェロとピアノのアンサンブルで、教科書の曲や校歌等を織り交ぜながら、演奏中のチェロやピアノに直接手を触れて、振動で音が鳴っていることなどを楽しく体験するという内容です。

視察のため私が学校に行った時のことです。学校に着き、職員室で音楽室の場所を聞こうとしましたが、先生方はほとんど席にいませんでした。仕方なく自分で探そうと廊下に出ると、速足で歩いている若い先生がいて、その先生に話しかけました。しかし、とても忙しそうでしたので、「やっぱり自分で探して行きます」と私が言うのと、その先生の後ろにいた6年生の女の子が「私が音楽室まで案内します」と申し出てくれました。予想外の展開にびっくりしていると、「今は休み時間なので大丈夫です」とのこと、私は女の子の後をついて行くことにしました。私のような高齢者に物おしせず当然のことのようにハキハキと笑顔で応対してくれました。私が自己紹介をしたところ、「えっ、アーラでピアノ発表をしたことがありますよ。アーラは大好きです」とのこと、私たちの距離は一気に近くなりました。思わず私も音楽室の前で「ありがとございました」と頭を下げました。

可児市では、どの学校に行っても子どもたちが元気に挨拶をしてくれます。間違いなく可児市の教育スローガンである「笑顔のもと」が育っています。そんな未来ある子どもたちの心が豊かになるように、私たちも学校へのアウトリーチや、子ども向け事業を活発に展開していくことを通じて、可児市の未来に貢献していきたいと思っています。

今回は児童の笑顔に久しぶりのうれしい気持ちになりました。学校を取り巻く様々な問題がある中、子どもたちが元気に成長していること、校長先生をはじめとする先生たちが、そのために多忙の中でも正しく子どもたちを導いてくださっていることに感謝を申し上げます。



Report
レポート

新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる 「オープン・シアター・コンサート」

オープン・シアター・コンサートは、普段劇場に足を運ぶことが難しい方にも、音楽を安心して楽しんでいただけるように企画しているコンサートです。鑑賞中に声を出しても、客席でじっとしていなくても大丈夫。時間も約1時間と短く、通常のコンサートよりも気軽に鑑賞できるプログラムです。

また、劇場の客席は特別仕様で、車椅子のお客様に大勢で鑑賞いただくため、客席の一部をフラットに改造。前方の客席には小さな子どもと保護者が一緒に楽しめるよう、のびのび鑑賞席（栈敷席）を設けています。

今回、5月29日に開催したオープン・シアター・コンサートには、一般のお客様だけでなく、障がいのある方が通う学校や施設、高齢者施設など、16団体から246名がいらっしゃいました。そのうち車椅子ご利用の方が31名。ほかにも、乳幼児とその保護者など、さまざまな方にご来場いただきました。

演奏曲は9曲、新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる美しい演奏と楽団員の田村直貴さんによる温かく楽しい解説、最後はアンコールの「崖の上のポニョ」と「さんぽ」の演奏に合わせて歌や手拍子で会場は賑やかに盛り上がりました。アンコールでは、のびのび鑑賞席の小さなお子さんが、舞台上に吸い寄せられるように歩み寄り、手を振りながら全身で音楽を楽しむ、かわいらしい姿も見られました。



公演アンケートに「客席からの音や声も、演奏の“アレンジ”のように感じた」と書いてくださった粋なお客様がいらっしゃいましたが、このコンサートは、企画の特徴から、客席から声やさまざまな音が飛び交い、静かな空間で聴く演奏会とは少し違う雰囲気です。音楽好きの方にももちろん気軽に自由に楽しんでいただける公演ですが、はじまったばかりの頃には「子どもの泣き声が気になる」といったご意見が多くありました。しかし、今回はそのようなご意見はなく、回を重ねて公演への理解が深まっていることを実感しています。

でも、出演者はどうでしょうか。特殊な環境での演奏は大変なのではと心配していたところに、ヴァイオリン奏者の中川富美子さんがこんな言葉をかけてくださいました。「聴いてくださる方々が音に responding してくれているのを感じながら演奏できるのは、うれしいです。これこそが空間芸術としての本来の音楽の魅力だと思いますし、演奏者もとても楽しんでいますよ!」。静かに楽しむだけが音楽ではない。力強い言葉に、ホッとするとともに音楽の懐の深さを改めて感じ、嬉しくなりました。



障がいの有無や年齢の違い、さまざまな違いを越えて楽しめるこのコンサートは、アーラにとっても宝物の時間です。今後も新日本フィルハーモニー交響楽団と力を合わせ、色々な方が一緒に音楽を楽しめる公演ができるよう、工夫を重ねていきたいと思っています。
(創造事業課 高野)



TEL 0574-63-5223

営業時間 9:00~20:00

アーラ主催・共催公演チケット提示で、公演日から1カ月間、飲食代が10%OFF（一部対象外公演あり）
※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター **ala**



8月は5、12、19、26日
9月は2、9、16、24、30日

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
<https://www.kpac.or.jp>

開館時間／9:00~22:30（火曜休館／祝日の場合は開館 翌平日休み）
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 ala_info.01@kpac.or.jp

f アーラ facebook

X アーラ X

Instagram アーラ

